

# I 令和8年度教育行政の方針

## 【第二次富士市教育振興基本計画 基本目標】

# あす ひら 明日を拓く 輝く「ふじの人」づくり

富士市教育委員会では、「第二次富士市教育振興基本計画（令和4年度～令和13年度）」において、富士市民憲章の「共助・環境・学び・健康・平和」の精神を兼ね備えた「ふじの人」を育成するため、上記基本目標を掲げて、教育施策を推進します。

令和8年度も、「一緒に学ぶ 一生学ぶ」の理念を一層深化させ、児童生徒と市民がともに成長し続ける豊かな学びの実現に向けて、施策を推進します。

## 方針1 明日を拓く人材を育成する教育基盤の推進

### 1 新たな時代に対応する取組の推進

- ・ GIGA タブレット活用と生成AI時代に対応できる情報活用能力育成の推進
- ・ 小中学校の児童生徒・教職員の協働活動を通じた、各中学校区の特色ある小中一貫教育の推進
- ・ 幼児期の遊びを小学校への学びへつなぐ「幼保小の架け橋期のカリキュラム」の推進
- ・ 学校と地域が連携するコミュニティ・スクールの発展に向けた、学校運営協議会での熟議の充実
- ・ 小中学校適正規模・適正配置基本方針の改定及び学校再編計画の策定
- ・ 部活動の地域連携・地域展開の推進及び認定地域クラブ活動の整備による持続可能な活動環境の構築
- ・ 第二次富士市教育振興基本計画後期実施計画の策定
- ・ 富士地区の公立高校再編を見据えた富士市立高等学校在り方審議会の設置

### 2 誰一人取り残さない社会を目指した教育の充実

- ・ 通級指導教室の新設・増設（富士中・岩松北小・伝法小）
- ・ 全ての児童が安心して過ごせる支援体制強化に向けた、校内教育支援センターの増設（吉原小、青葉台小）
- ・ 児童生徒への適切な支援を行うための、特別支援教育の理解深化と担当者研修の充実
- ・ 巡回学習相談員による、通常学級に在籍する特別な支援を要する子どもへの支援の充実
- ・ 外国にルーツを持つ児童生徒への、在籍校や国際教室（吉原小・富士見台小・田子浦小）における日本語指導や教科指導の支援の充実
- ・ 安心できる居場所と多様な学びを通じ、主体的な社会的自立を支援する「ステップスクール・ふじ」の運営
- ・ 若者相談窓口「ココ☆カラ」を通じ、地域と連携した切れ目のない包括的支援の継続と、若者が自分らしく社会参画し活躍できる環境の推進

### 3 安全・安心で充実した教育環境の提供

- ・ 給食室へのエアコン設置の段階的实施（岩松北小、吉原第一中、吉原第三中、富士中）
- ・ 校舎等の長寿命化改修の実施（今泉小、吉原第二中ほか）
- ・ 田子浦小学校の田子浦中学校敷地内への統合に向け、基本設計を実施
- ・ 吉原第一中学校に武道場を新築するため、南校舎を解体
- ・ 小学校1・2年生が利用するトイレの完全洋式化を実施
- ・ 児童生徒用トイレの洋式化・乾式化を計画的に実施（富士南小、吉原第一中ほか）
- ・ 誰もが利用できるバリアフリー対応のトイレを設置（富士第二小、富士南小ほか）

## 方針2 学びを楽しみ、輝く子どもの姿を実現する学校教育

### 1 豊かな心の育成

- ・ 一人一人の個性や多様性を尊重し、自分の意見を自由に表し意思決定の過程に関与する機会の確保
- ・ 全ての教育活動で自他の価値を尊重しようとする意欲や態度の育成
- ・ 教科の学習や特別活動を通して「子どもの権利」について学ぶ機会の確保
- ・ 「ほっとデジタル相談・ふじ」の活用等、児童生徒支援のための学校と関係機関の連携の強化
- ・ スクールソーシャルワーカーや生徒指導アドバイザー等を活用した諸課題に対する校内体制の充実

## 2 確かな学力の向上

- ・子どもが課題に魅力を感じ、自分らしさを発揮しながら、課題解決に向かう中で、資質・能力が育まれる授業実践
- ・学びに向かう意欲や粘り強さ、協働する姿勢などの非認知能力の基礎を育み、主体的な学びにつながる土台づくり
- ・習得・活用及び探究を意識した単元構想・授業づくりの推進
- ・「未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現」に向けた授業づくり、学級づくり（研究指定校：青葉台小）
- ・自分に合った学び方が身に付いた、自立した学習者の育成（研究指定校：吉原小、吉原第三中）
- ・子どもの権利を尊重した学びの充実（研究指定校：富士見台小、富士川第一中）

## 3 健やかな体づくり

- ・基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を目指す取組の推進
- ・体育と保健との関連を図った授業づくり、ICTの効果的な活用等、体育（保健体育）の授業改善の促進
- ・部活動地域連携・地域展開に向けたスポーツ活動の実証的モデル事業の実施
- ・自助・共助の意識を高め、実践力を高める防災教育・安全教育の推進
- ・水泳授業の民間委託を試行し、その効果と課題を検証した上で、今後の水泳授業と学校プールの在り方を検討

## 4 頼もしい教職員の育成

- ・富士市子どもの権利条例に基づく、人権を尊重した教育環境づくりの研修の推進
- ・不祥事根絶研修の継続実施による、コンプライアンス（法令順守）意識と実践力の向上
- ・授業力・生徒指導力の向上、特別支援教育への理解等、キャリアステージに応じた研修機会の充実
- ・富士市立小中学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の実施による、教職員の時間外業務等の適切な把握・管理及び働き方改革の推進
- ・共同学校事務室による取組の充実と、学校事務の効率化による教職員の働き方改革の推進

## 5 未来を切り拓く生徒を育成する市立高校

- ・「究タイム」及び各教科を通じた、主体的・対話的で深い学びの実践
- ・ウェルビーイングの視点を意識したキャリア教育や探究学習を通じた、生徒の夢実現への支援
- ・アジア圏を研修地とする海外探究研修の実施
- ・「市役所プラン」や地域との交流事業など、地域住民や地元事業所、市役所等と連携した学習の推進
- ・ウェブ出願システムによる高等学校入学者選抜のデジタル化
- ・勤怠管理システムの導入による教職員のワーク・ライフ・バランスの推進

## 方針3 生涯にわたって学び続ける「ふじの人」の育成

### 1 人生100年時代を豊かに生きる学びの推進

- ・小学校1年生から3年生までを対象とした少年教育講座の実施（教育プラザ）
- ・まちづくりセンター講座等の身近な場所における、幅広い世代への多様な学びの提供
- ・地域の資源や魅力を知ることにより、地域の課題に対し自ら行動することにつながる学習機会の充実（地区まちづくりセンター）
- ・青少年体験交流事業「無限∞のキズナ」を長野県で実施
- ・地域・家庭と学校との連携・協働を推進していく地域学校協働活動の在り方についての検討

### 2 市民の学びの場である図書館の充実

- ・電子図書館や移動図書館、オーディオブック等を活用した多様な読書環境の充実
- ・「第三次富士市子ども読書活動推進計画」における進捗状況の検証と施策の見直し
- ・市民の学びを広げるための本や読書に関する講座や講演会の開催
- ・ボランティアの育成及びスキルアップを目的とした講座や勉強会の実施

### 3 ところ豊かな市民文化の創造

- ・国指定史跡「浅間古墳」の発掘調査への着手（5か年計画）
- ・国登録有形文化財「旧順天堂田中歯科医院」の移築復原に向けた解体工事の実施
- ・国重要文化財「古谿荘」の修復事業への継続支援
- ・「しずおか遺産」に認定されたストーリー「駿河湾のめぐみと行き交う船」を構成する歴史や文化財の啓発事業の実施
- ・市指定史跡「千人塚古墳」の整備完了に伴う維持管理・活用の実施
- ・市制60周年及びリニューアル10周年記念展「富士山へ帰るかぐや姫」をはじめとする展示会及び各種体験講座の開催